

技術職員募集要項

国立研究開発法人水産研究・教育機構では、技術職員の採用を予定しております。
募集分野、採用人数、応募条件等は以下のとおりです。

1. 募集分野、採用人数、業務内容、採用予定場所

分野	採用人数	主な業務内容	期待される専門分野	採用場所
内水面	1	○ます類等の系統維持ならびに放流魚生産のための継代飼育技術（採卵・媒精・検卵・防疫等）を継承する。実験施設および観覧施設を保守・管理する。内水面漁業の管理・運営および環境保全と遊漁振興に関する事業等に参画し、技術普及を図る。	○水産増養殖学	中央水産研究所（日光庁舎）
増養殖（瀬戸内）	1	○海産無脊椎動物の増養殖に関する技術開発を行う。当面は、マダコ養殖の研究開発に関する幼生飼育技術の効率化、高度化を担当する。	○水産増養殖学／水族繁殖学	瀬戸内海区水産研究所（百島庁舎）
増養殖（西海）	1	○主に熱帯性ハタ科魚類の陸上養殖産業化に向けた種苗生産や育成の技術開発と実務を行う。当面は、餌料種開発、適正な給餌方法や収容密度等の養殖管理方法の高度化に関する業務を担当する。	○水産増養殖学／魚類生態学	西海区水産研究所（八重山庁舎）

2. 採用予定日

平成30年10月1日

3. 応募条件等

- (1) 期待される専門分野に関連した学部・学科を卒業、又は平成30年9月30日までに卒業見込の方（魚類等の飼育管理の実務経験がある方が望ましい。）
- (2) 下記のいずれかの条件に該当する方は応募できません
 - ① 成年被後見人又は被保佐人
 - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの方
 - ③ 懲戒解雇の処分又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方
- (3) 日本国籍を有していない場合は、採用予定日までに日本国内で就労するために必要な在留資格を取得すること

4. 応募手続き

(1) 応募書類

① 履歴書

(市販様式(A4判)に、6ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること。連絡のための電話番号・E-mailアドレス及び賞罰の有無を必ず記載すること。)

② 最終学歴の卒業(又は見込み)証明書

③ 最終学歴の成績証明書

④ これまで行ってきた研究・業務の概要(1,000字程度、A4用紙)

(記載例を参照の上、作成すること。記載例は当機構ホームページ(採用情報)に掲載。)

⑤ 課題論文「あなたがこれまでに得た経験や知見をどのように活かして、水産研究・教育機構の技術職として業務に貢献できると考えるか」

(1,200字程度、A4用紙、様式自由)

⑥ 受験票・受験受付票(別紙様式)

⑦ 大学教授等の推薦書

(提出は任意。提出する場合の様式も任意。ただし推薦者は応募者本人の資質・経験等について十分に熟知している者であること。)

⑧ 日本国籍を有しない方は、在留資格を確認できる書面の写し

⑨ 書類選考結果通知文書送付用封筒

(長形3号の封筒に8.2円分の切手貼付。応募者が確実に受け取れる宛先、宛名を記載すること。)

(2) 応募方法

上記の応募書類一式を平成30年7月4日(水)までに下記へ提出して下さい。

〒220-6115

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階
国立研究開発法人水産研究・教育機構 経営企画部 人事課 人事第1係 あて

※封筒に「技術職員(〇〇〇〇)応募書類在中」と朱書きして下さい。

※“〇〇〇〇”には応募する分野を記入すること。

5. 選考方法

(1) 書類選考

提出のあった応募書類により選考を行い、選考結果に関する通知文書を平成30年7月上旬に発送する予定です。書類選考通過者には、併せて受験票を交付します。

なお、書類選考通過者には1次試験受験までに、ご自宅のパソコン等からweb上にて性格検査を受検していただきます。(詳細については、別途受験者へ通知します。)性格検査の結果は1次試験の参考とし、合否には影響しません。ただし、書類選考通過者であっても期間内に性格検査の受検がない場合は、1次試験を辞退とみなします。

(性格検査の受検には、インターネットに繋がるパソコン又はスマートフォンが必要になります。)

(2) 1次試験(個別面接)

① 実施日時、場所及び試験内容

日 時：平成30年7月24日(火)

※ 時間については該当者に別途連絡致します。

場 所：神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階
国立研究開発法人水産研究・教育機構 本部

内 容：個別面接

② 携行品

受験票

③ 試験結果の通知

結果通知文書を平成30年7月下旬に発送する予定です。

(3) 2次試験（個別面接）

① 実施日時、場所及び試験内容

日 時：平成30年8月上旬

※ 詳細な日時については該当者に別途連絡致します。

場 所：神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階
国立研究開発法人水産研究・教育機構 本部

内 容：個別面接

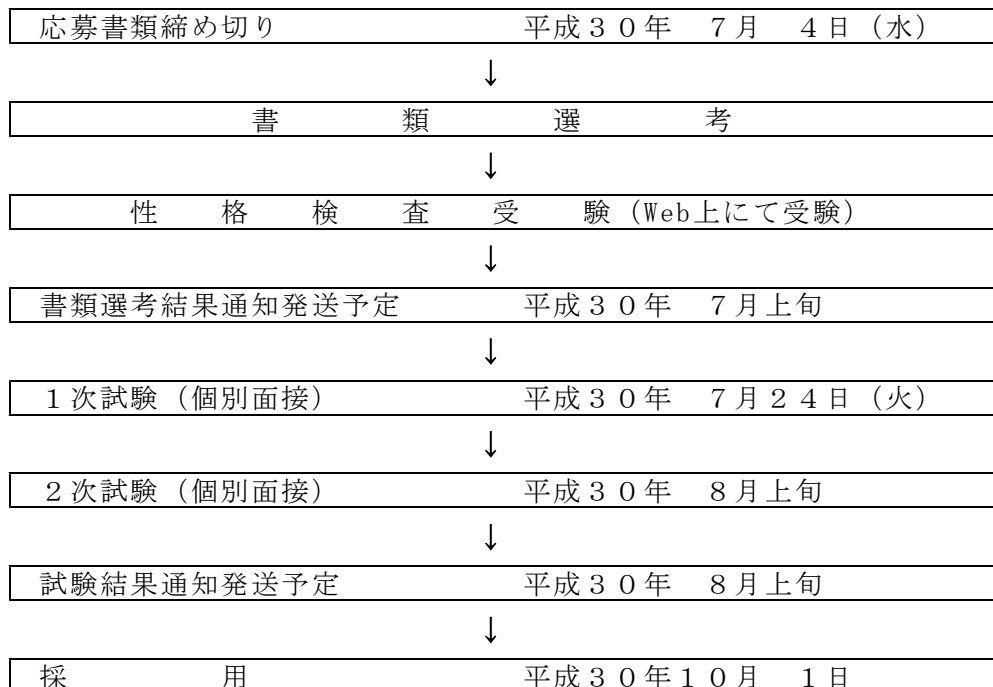
② 携行品

受験票

③ 試験結果の通知

結果通知文書を平成30年8月上旬に発送する予定です。

参考：採用までのスケジュール



6. 身分・処遇等

(1) 雇用形態 任期の定めのない職員（定年制職員）

(2) 勤務時間 1日7時間45分

(3) 給 与 国立研究開発法人水産研究・教育機構職員給与規程に基づき決定（国家公務

員の給与と同水準の給与が支給されます。)

初任給の目安

大学卒業者 162,700円

修士課程修了者 179,200円

※上記の額は新卒者の初任給であり、既卒者は職歴等によりこの額に上乘せられる場合があります。

- (4) 諸手当 扶養手当（扶養親族のある者に、1人あたり月額6,500円～10,000円）、住居手当（限度額27,000円。家賃月額により変動）、通勤手当、地域手当（支給対象の勤務地に勤務する場合、給与の額の3%～16%） 他
- (5) 賞与 年2回
- (6) 休日休暇 週休日（土・日）、祝日、年末年始、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引等）、介護休業、育児休業 他
- (7) 保険 健康保険（農林水産省共済組合）、厚生年金、雇用保険、労災保険
- (8) 試用期間 6ヵ月
- (9) その他 当機構は非公務員型の独立行政法人であり、職員の身分は公務員ではありません。刑法その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなされます。

7. その他

- (1) 応募・受験に関する一切の費用は、応募者の負担となります。
- (2) 応募書類は返却しませんのでご了承願います。なお、応募書類に記載された個人情報を選考の目的以外には使用しません。
- (3) 当機構は、男女共同参画に向けて、出産・子育てに関する環境整備に取り組んでおり、女性の応募を歓迎しています。

8. 申込先・問い合わせ先

国立研究開発法人水産研究・教育機構

経営企画部 人事課 人事第1係

電話：045-277-0141

Mail：fra-saiyou@ml.affrc.go.jp